I-O DATA

ESA-PCI2

1 はじめにお読みください

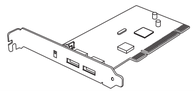
B-MANU200969-01
M-MANU200504-01

箱の中には

参考
- **箱・梱包材は**
  大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
- **イラストについて**
  実物と若干異なる場合があります。

箱の中のものを確認します。
□にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□ 本製品(1個)
[ESA-PCI2]



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」 のように印字してあります。

●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

□ Low Profile PCI用金具(1個)



☑ ①はじめにお読みください
(本紙)
□ ②セットアップガイド(1枚)
□ サポートソフトCD-ROM
(1枚)

注意 本製品には「eSATAケーブル」は添付されておりません。
弊社HDC-UXシリーズ、RHD-UXシリーズに付属のケーブルをお使いください。

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

●対応機種および対応OS

対応機種	PCI(Peripheral Component Interconnect) Ver.2.1バススロット以降を搭載し、500MHz以上のCPUを搭載した以下の機種 ●DOS/Vマシン※1
対応OS	Windows Server 2008※2 Windows Vista® Windows Server 2003※3※4 Windows XP※3 Windows 2000 Professional
CD-ROMドライブ※4	サポートソフトインストール用に必要です。

※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2 Server Core インストール環境を除く
※3 32ビットOSのみサポート
※4 Service Pack1以降のみサポート
※5 サポートソフトをインストールするために必要です。
お使いのパソコンにCD-ROMドライブが無い場合は、以下の弊社ホームページより、お使いのパソコンにダウンロードしてご利用ください。
http://www.iodata.jp/lib/

注意
- 同時に複数枚の本製品はお使いいただけません。また、他のSCSI、IDE、Serial ATA増設ボードとは併用できません。
- パソコンのスタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください。本製品は、ACPI機能には対応しておりません。手順については右の[スタンバイ、スリープ機能を無効に設定する]参照。
- 本製品に接続されたeSATA接続機器にOSをインストールする場合、フロッピーディスクドライブが必要です。
- 本製品にRAID機能はありません。
本製品に2台のeSATA接続機器を接続した場合、それぞれ別々のドライブとしての使用となります。
- 最新情報につきましては、弊社ホームページにてご確認ください。
http://www.iodata.jp/
- より詳しい対応機種情報を対応検索エンジン[PIO]にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

参考 ACPIとは?
Advanced Configuration and Power Interfaceの略です。
Intel、Microsoft、東芝、COMPAQ、Phoenixが共同で開発し、発表されたPCや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。
ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

本製品に接続できる機器

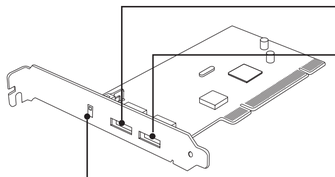
●eSATA接続ハードディスク
・弊社製HDC-UXシリーズ
・弊社製RHD-UXシリーズ

仕様

インターフェイス	External Serial ATA
転送速度	150MB/s (規格値)
割り込み(IRQ)	Plug & Play システムによる自動設定 (1つ使用)
パソコン側インターフェイス	PCI 32bit/33MHz
動作温度	+5℃～+55℃ (パソコンの動作する範囲であること)
動作湿度	20%～80% (結露なきこと)
電源電圧	DC +5V
消費電流(最大)	340mA (最大)
搭載ポート数	2 (Hot Plugに対応)
質量	約60g
外形寸法	119.9×64.1mm (スロットカバー/コネクタ部含まず)

各部の名称

各部の名称を説明します。



外付用eSATAコネクタ
1台目のeSATA接続機器を接続します。
※Hot Plugに対応

外付用eSATAコネクタ
2台目のeSATA接続機器を接続します。
※Hot Plugに対応

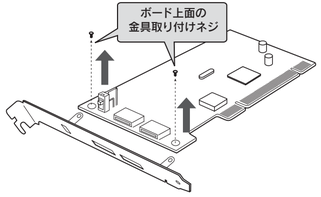
同時に2台のeSATA接続機器を接続することができます。

ブートON/OFFスイッチ
(BIOS有効/無効スイッチ)
上:ブートOFF(出荷時設定)
下:ブートON
通常はOFFのままご利用ください。
本製品に接続したeSATA接続ハードディスクからパソコンを起動させる場合にONにします。(ボールペンなどの細い棒を使って設定します。)
※起動させるには、本スイッチの設定以外にeSATA接続ハードディスクにOSをインストールする必要があります。
また、パソコン側のBIOS設定で起動優先設定の変更が必要な場合があります。詳細については、パソコンメーカーにご確認ください。

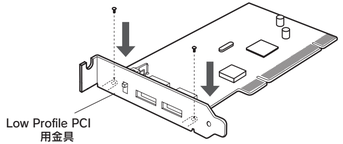
Low Profile PCI搭載パソコンでご使用時

本製品をLow Profile PCI搭載パソコンに取り付ける前に、本製品の金具を添付の「Low Profile PCI用金具」に交換する必要があります。
※お使いのパソコンがLow Profile PCI搭載パソコンかどうかについては、パソコンの取扱説明書を参照してください。

❶ **本製品の金具を取り外します。**
プラスドライバーを使ってネジを取り外し、金具を取り外します。
※取り外した金具は大切に保管してください。



❷ **添付の「Low Profile PCI用金具」を取り付け、ネジ止めしてください。**



Windows終了時に[スタンバイ][スリープ][休止状態]は実行しない

本製品は、WindowsのACPI機能には対応しておりません。

Windows Vista®の場合

- [スタート] ➡ (電源ボタン) は実行しないでください。
- [スタート] ➡ ➡ [スリープ] または[休止状態]は実行しないでください。



Windows XP/2000の場合

- [スタート] ➡ [シャットダウン] (または[終了オプション]) ➡ [スタンバイ] は実行しないでください。
([スタンバイ]が表示されない機種もあります。)

[電源オプション]のスリープ・スタンバイ機能は無効に設定する

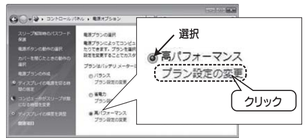
本製品は、WindowsのACPI機能には対応しておりません。

Windows Vista®の場合

❶ [スタート] ➡ [コントロールパネル]を順にクリックします。
❷ [クラシック表示]をクリックし、[電源オプション]アイコンをダブルクリックします。



❸ [高パフォーマンス]を選択(チェック)し、[プラン設定の変更]をクリックします。



❹ [コンピュータをスリープ状態にする]を、「なし」に設定し、[変更の保存]をクリックします。

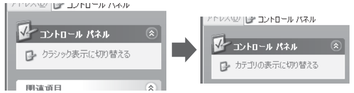


Windows XP/2000の場合

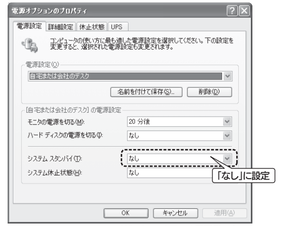
❶ [スタート] ➡ ([設定] ➡) [コントロールパネル]を順にクリックします。
❷ [電源オプション]アイコン(または[電源の管理]アイコン)をダブルクリックします。



※Windows XPでカテゴリ表示になっている場合は、[クラシック表示に切り替える]をクリック後、[電源オプション]をダブルクリックします。



❸ [電源設定]タブの[システムスタンバイ]の設定を[なし]に設定してください。
([システムスタンバイ]の設定が表示されない機種もあります。その場合は特に設定はいりません。)



※Windows XPでの画面例です。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず別紙「②セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因となります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず別紙「②セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブヒータなど）
- 傾いた場所
- 静電気の影響の強い場所
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど）

《使用時のみの制限》
- 保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のための交換されました本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、良決の際はぜて宅配便をご利用いただき、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、販売店等）保証期間が無期限の製品は除く）などが未記入の場合、または字切り書き換えられた場合。
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、爆害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7) 取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証及び付属保証に別れと知識、あのもとにおいて無料修理を約束するものです。ハードウェア保証書により万全保証の上の無料を明記するものではありません。

お願い
本製品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することは堅く禁じます。ハードウェア保証書は同定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本品とハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社（修理センター）にご依頼ください。

使用上のご注意

■本製品を取り付ける際の注意

- 本製品を取り付ける場合は必ずパソコン本体の電源を切ってください。
- パソコン本体内部は金属片がむき出しになっている場合があります。手などにけがをしないよう、充分注意して作業を行ってください。
- 他のケーブルや電源部、基板などは触らないようにしてください。
- ネジやクリップなどを誤ってパソコン内部へ落とさないでください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- パソコン本体の内部基板や本製品は静電気に対して大変敏感です。衣類や人体にたまった静電気に触れると破壊されることがありますので、ご注意ください。本製品に触れる前に、金属製のものに触れるなどして静電気を放電してください。また、エッジコネクター部分には絶対に触れないでください。

■使用する際のご注意

- 本製品に接続したハードディスクから起動させることも可能です。また、本製品に接続した状態でフォーマットを行い、OSをインストールすることができます。ただし、ご使用のパソコン本体によりOSの再セットアップ方法が異なりますので、弊社および本体メーカーでは再セットアップについてのサポート・保証は致しかねます。
  ※OSの再セットアップには、パソコン本体に接続したCD-ROMドライブが必要です。
- パソコン本体接続のATA対応ハードディスクがない場合（ATAPI対応のCD-ROMドライブやDVDドライブのみの場合など）、パソコン本体が起動できなくなったり、CD-ROMドライブを認識しなくなる場合があります。その場合、パソコン本体にATA対応ハードディスクを接続してください。

お問い合せ

本製品に関するお問い合わせ

サポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご返却り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先【住所/氏名/（あれば）FAX番号】、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味
Windows Server 2008	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise Edition Operating System の総称
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Operating System
Windows Server 2003	Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition Operating System 、Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition Operating System の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows	Windows Server 2008/Vista/Server 2003/XP/2000の総称

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2008.4.24 発行

Copyright (C) 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.